



園周辺では、遠くから雷鳴がとどろくことがあります。今年は、強い雨が降ることが少なく感じます。

キッドワールドセカンドこども園では、雨が降り始めるとカエルの鳴き声が響いてくる環境にあります。ある日、近くで雨が降り出したようで、カエルの鳴き声が園まで届いてきました。するとすかさず、れもんぐみの男の子の1人が「か～え～る～の～う～た～が～♪」と歌い始めました。それを受けて周りの友だちも一緒に歌い始め、小さな合唱隊が生まれました。このように、自然の様子が日頃の遊びと結びつき、この経験が豊かな感性と表現をはぐんでいくのです。これからも自然と積極的に関わり、命の尊さと感性をはぐんでまいりたいと思います。

さて、7月の大きなめあては「好奇心」です。人間は、一人一人が違った知的好奇心を持っています。それは、子どもにも言えることです。一度にすべての環境を整えることは難しいのですが、時と場所を効果的に取り入れ、適切な環境を整えていきたいと思っています。

<7月の予定>

- 7月 3日(月) プール開き
- 7月 7日(金) 七夕集会
- 7月10～14日 身体計測週間(すもも・かりん・れもんぐみ)
- 7月11日(火) 避難訓練(不審者対応)
- 7月14日(金) 避難訓練(火災想定)
- 7月18～21日 身体計測週間(いちご・あんず・きういぐみ)
- 7月24日(月) 誕生会
- 7月25日(火) 健康診断



保育参観

6月3日(土)は、3歳以上児のクラスの保育参観でした。

園児たちは、たくさんの保護者の方が見守る中、普段過ごしている場所で、自慢気にできることを見せているようでした。ここに少し様子をご紹介します。

<すももぐみ(3歳児)>

色画用紙とガムテープなどの芯を用い、カタツムリのおもちゃをつくりました。これまではさみとのりを使っていろいろなものを想像して作って遊んできていたので、それほど苦戦することなく画用紙を切ったり、芯に貼ったりすることが上手にできていました。できたカタツムリは、勾配のついたテーブルで転がして遊びました。テーブルの先には、カタツムリの好きな紫陽花の花があり、ちょうどよく花の上で止まるカタツムリがたくさんいました。



<かりんぐみ(4歳児)>

朝のお集まりの前に、リズム遊びをしました。毎日のように遊んでいるので、園児たちはメロディを聴き分け、そのメロディに合った動物に変身し、メロディが止めば園児もすぐ止まって見せていました。動きもそれぞれ違うので、メロディが止まった時のポーズも人それぞれで、がんばって止まっている姿に可愛らしさを感じました。

その後、6月10日の時の記念日にちなみ、最近時間(時計)に興味を膨らませているかりんぐみの園児たちは、色画用紙と紙皿を使って、時計をつくりました。みんなとてもカラフルに飾りつけし、素敵な時計ができていました。



<れもんぐみ(5歳児)>

多目的ホールを利用し、リミック遊びや「なべなげそこぬけ」遊びをした後、3チームに分かれて札を返すゲームをしました。それぞれ園児対保護者で対決しました。はじめのうちは遠慮していた保護者チームでしたが、園児チームが連勝したので本気モードになったようでした。そして最後の対決は、保護者チームが勝ってしまいました。下の写真からは、本気度が伝わってきます。



次に、ビオプロの木製つみきでの積み上げ対決をしました。3チームともそれぞれ違う組み方で積み上げていました。2本ずつ横置きで四角形に積み上げていくチーム、たまにジェンガのように3つ横置きで安定さを増そうとするチーム、そして、縦置きで六角形に積み上げていくチームでした。結果は……180cm近く積み上げた、六角形に積んだチームでした。

